

12/10・11
(土) (日)



▲ ハローワークで仕事を探す子どもたち



▲ 手作り小物の店で買い物をする子どもたち

楽しみながら社会の仕組みを学ぶ

子どもたちが「まちの住人」になり就業や納税など社会の仕組みを学ぶ「あぐいっこTown2022」が中央公民館本館で行われました。子どもたちは花屋や銀行員など、さまざまな職業を体験していました。

12/14
(水)



▲ 大村さん(左)と榊原さん(右)

引き継がれる保護司のバトン

保護司を14年間務めた大村泰敬さんと、新しく保護司に委嘱された榊原博之さんが町長を表敬訪問しました。大村さんは「大変中身の濃い14年間だった。罪を犯した人たちの立ち直りを支える社会を作っていくことが大切」、榊原さんは「大役に背筋が伸びるのを感じる。先輩たちから学び、精いっぱい社会に貢献したい」とそれぞれの思いを語りました。

全国の舞台で演技を披露

第40回全日本ジュニア新体操選手権大会(11月18日～20日・群馬県高崎市で開催)に出場したAJH新体操クラブに所属する阿久比中の荒川太一さん(3年)、古川翔大さん(3年)、笠原夢太郎さん(3年)、靱山和宏さん(3年)、新美空来さん(2年)、鈴木龍さん(2年)、岩川将之さん(2年)、山本悠太さん(1年)が町長を表敬訪問しました。キャプテンの荒川さんは「全国大会で10位以内に入るという目標が達成できてよかった」と話しました。

12/23
(金)



▲ 後列左から鈴木さん、岩川さん、新美さん、山本さん
前列左から靱山さん、古川さん、荒川さん、笠原さん

1/4
(水)



▲ 次回の大会での活躍を誓う森田さん(右)

次回のワールドカップを目指して

ソフトボール競技の第17回男子ワールドカップ(11月26日～12月4日・ニュージーランドで開催)に出場した森田裕介さんが町長を表敬訪問しました。森田さんは日本代表の一員としてアジアカップを制して、ワールドカップに臨み、7位という成績でした。大会を振り返り「悔しい結果だが、反省点を生かし次回またワールドカップに出場できるように頑張りたい」と話しました。